

概要ヲ配布セリ

六、争議用ハ関東労働者組合並ニ関東金属産業労働組合、本報ヲ得テ結束シ國スニテ
標記労働争議發生及其後、狀況五、通

記

一、争議發生、場所　府下荏原郡大崎町下大崎四二五番地

二、事業主側

| | |
|-----------|----------------|
| 名　　称 | 合資会社牟田鋳工所 |
| 代　表　者 | 牟田易太郎 |
| 資　本　金 | 五万円（全額在社） |
| 事　業 | 各種鑄物及機械製作 |
| 使　用　労　働　者 | 男一〇四名（内十五名ハ徒弟） |

三、労働者側

参加人員　男一〇四名（全員）

応　援　關東労働者組合　関東金属産業労働組合（全體）

爭議參加労働者中組合加入者

労　　働　七九名　　團　　金　　一〇名

四、争議發生、時　昭和六年三月十三日

五、争議發生、原因

職工側ニ於キハ客年十二月退職手當制度制定方ニ就キ会社側
ニ嘆願シアリタルニ会社ハ考究中、故シ以テ何等、回答ヲ爲
サヘリシ爲メ本年十三日ハ別記嘆願書（シラ）提出シタルニ因ル
カ全十六日勞資代表ニヨリテ会見シタルニ不調ニ致リタルヲ
以テ翌十七日職工側ハ工場内ニ後輩負大會ヲ開催シ更メテ別
記（シ）要求書ヲ提出セリ

六、要水事項並ニ其、交渉状況

一、職工側ハ前記、如ク三月十七日要求書ヲ提出スルト共ニ其
四將間以内ニ回答又ベキヲ要求シ且つ急業ニアリタルカ会
社側ハ翌十八日回答スル旨言明スルト共ニ今夜別記、如キ